



聖一国師肖像
(写真提供 東福寺)

静岡・茶祖の伝えた不思議『水磨様』

駿河の人・聖一国師が伝えた
製粉の仕掛け『水磨様』を考える。
福岡・京都・静岡をつなぐ。

地域産業遺産 シンポジウム

参加無料
往復八ガキで
申込み

平成28年 2月5日(金)

13:00開場 14:00開演

【会場】しずぎんホール ユーフォニア

静岡市葵区追手町1-13 アゴラ静岡ビル8F ※JR静岡駅北口より徒歩5分



静岡にお生まれになり、静岡にお茶を伝えた聖一国師は、
宋の国から「大宋諸山図」(重要文化財・東福寺所蔵)を命がけで持ち帰った。
その巻末に不自然なかたちで『水磨様』と記された謎の図面が記されていた。

- 「わが国に伝えられた初の製粉プラント(工場)の設計図だ」… 大学教授
- 「水磨様の出現が、人々を飢えから救った」…………… 福岡麺業界
- 「茶葉を抹茶にする仕掛けは、日本茶道の原点かも」…………… 静岡研究者

現代と800年前 時を超えて語り合う。



(水磨様立体イメージ図)

主催／静岡市 後援／静岡商工会議所、静岡県中小企業団体中央会、静岡県商工会連合会、静岡茶商工業協同組合、静岡市農業協同組合、清水農業協同組合、静岡特産工業協会、徳川みらい学会、静岡第一テレビ、テレビ静岡、静岡新聞社・静岡放送、共同通信社 静岡支局、日本経済新聞社 静岡支局、毎日新聞 静岡支局、日刊工業新聞社 静岡支局、時事通信社 静岡総局、中日新聞 東海本社、読売新聞 静岡支局

しょういちこくし 聖一國師って、どんな人？

お伝えになった『水磨様』って、何なの？

地域産業遺産シンポジウム

～水磨様の謎と不思議に近づくために～

第1部

基調講演Ⅰ

駿河の国に生まれ、宋の径山寺で修行の後数々の仏典と共に文化を持ち帰り、博多・承天禅寺、京都・東福寺の開山として活躍された聖一國師の業績と人柄を語る。



爾英晃氏 京都・大本山東福寺主事長

東福寺天得院住職、東福寺拝観主事、東福寺会計主事、東福寺保育園園長、東福寺児童館館長と様々な職を兼任し、聖一國師が開山した京都東福寺の主事長として、國師生誕の地・静岡市と京都との交流の橋渡しに熱心に取り組み、保育園園長として、教育関係の取組みにも尽力している。

基調講演Ⅱ

博多における聖一國師の歩み、産業としての聖一國師の偉業、業績、水磨様の果たした役割について語る。



鳥巢京一氏 福岡・朝倉市新博物館建設担当学芸員

九州大学助手を経て福岡市教育委員会文化部(新博物館担当)、福岡市博物館などで勤務。現在は朝倉市新博物館建設担当。専攻は産業史、都市史で、博多祇園山笠と博多の発展、麵と博多といったテーマで調査を進めてきた。

第2部

パネルディスカッション

- 水磨様の再現は可能か？
- 水磨様は地域の資源になり得るか？
- 水磨様を活性化への手段として活用する視点とは…

コーディネーター



花井孝氏 地域活性化戦略研究所長

平成8年・聖一國師800年事業「茶飲快適空間創造事業」を企画。聖一國師を静岡の資源と捉えて、業績を顕在化し顕彰するべく東福寺(京都)、承天禅寺(博多)、生誕の地(大川)との交流をプロデュースする。2008年に水磨様再現のためのレポートを発表する。「マンガ聖一國師物語」の日本語・英語・仏語版の監修を担当した。

パネラー



岸本道明氏

元 静岡県中小企業団体中央会専務理事

平成19年度に中小企業庁の助成事業である「地域資源を活かした地域活性化企業化支援事業」に採択され、静岡市の「お茶」と「まぐろ」による体験型ツーリズムの可能性を検証する中で聖一國師と出会い、京都・東福寺の寺務長を招請したセミナー開催を皮切りに、博多・承天禅寺や祇園山笠との交流を支援している。



本多秀一郎氏

静岡特産工業協会会長、(株)岳南木工商会代表取締役

平成23年から静岡特産工業協会会長に就任し、静岡市の伝統工芸品を守り発信し、振興と販路開拓を積極的に展開している。福岡市和菓子組合とも交流があり、博多祇園山笠への訪問を重ね地域間交流を実践している。平成24年から静岡市ものづくり審議会副会長として活躍している。



田形治氏

静岡「手打ち蕎麦たがた」店主 オクシズ在来作物連絡協議会 会長

静岡市葵区常磐町に蕎麦店を開業して12年。在来蕎麦を通じ、静岡の在来蕎麦が日本一個性的で美味しいそばであると断言する。聖一國師の日本蕎麦文化への貢献は計り知れなく憧れと感謝に思いを強くもっている。平成27年8月ミラノ国際博覧会では、日本の食文化としての蕎麦を世界にアピールした。



森久子氏

大川加工センター代表 大川地域振興協議会 役員

2002年聖一國師生誕800年記念事業実行委員会にて絵本「聖一國師」を完成。紀行文「聖一國師」編集。「本山茶飲空間創造」茶会の責任者。2014年大川地区と博多を結び新商品として、「特撰大川の赤かぶ漬」を開発。「ふじのくに新商品セレクション」にて金賞を受賞した。



島崎政人氏

静岡鉄道(株) 顧問

平成18年静岡ジョイステップバス(株)常務取締役就任。平成21年静岡観光サービス(株)代表取締役社長就任。平成25年静岡鉄道(株)顧問に就任し現在に至る。旅行企画を通して福岡との交流も深く、平成27年博多祇園山笠を徳川400年記念特別招聘にかかわり実現へ導いた。



松永和廣氏

(有)松永和廣設計事務所 所長

日本建築伝統構法の技術と美しさに魅せられ、古民家を後世に残す事を目的に、25年程前から、古民家再生・移築などを全国で70軒程行う。平成8年、聖一國師生誕800年記念事業の折には、生誕の地で「茶飲快適空間創造事業「竹の茶室」」を設計建設した。



田口俊英氏

福岡蕎麦の老舗「手打そば多め勢」店主

昭和43年、福岡市天神にて「手打そば多め勢」創業。福岡市で初めての「江戸前手打そば店」で多くの弟子を育て、福岡市周辺にて「鳥興し」"村興し"事業にも関わった。平成21年3月、福岡市博物館にて「フォーラム麵と博多」を開催し、「麵、博多に興る」を上梓した。

動くダンボールアート作家

千光士義和氏による 水磨様イメージ
ペーパークラフト模型 お披露目



申込方法

往復ハガキに、①氏名 ②住所 ③電話番号 ④返信用ハガキのあて先をご記入の上、**1月20日(水)必着**で下記までお申込みください。

※申込多数の場合は抽選で参加者を決定します。※参加の可否は返信用ハガキでお知らせします。
【注意事項】申込みはおひとり様1枚です。この制限を超えたり、必要事項が明記されていないものは申込みが無効となりますのでご注意ください。

申込・問合せ先

静岡市経済局農林水産部農業政策課 お茶のまち推進係
〒424-8701 静岡市清水区旭町6番8号 TEL.054-354-2089